

日本代表候補及び代表選考基準

2017/12/31

日本ローラースポーツ連盟
スピード委員会 脇 弥恵子

2018 年度の世界選手権大会 兼：ユースオリンピック選考会・アジアンゲームス・ローラースポーツアジア大会・世界大学選手権大会 参加日本代表選手選考基準は下記の通りとする。

- ① 世界選手権大会 オランダ・Arnhem(ロード) Heerde(リンク) 種目：リンク・ロード
2018年7月1日(日)～7月8日(日)(旅行日程 6/25-7/10 予定)
(費用見込 40万～45万円程度)
- ② アジアンゲームス インドネシア・ジャカルタ ロード 20,000mのみ
2018年8月30日(土)～8月31日(日)(旅行日程 8/26-9/2 予定)
(費用見込 15万円程度) ※ 参加人数未定
- ③ ローラースポーツアジア大会 韓国・南原市 種目：ロード・リンク
2018年9月5日(水)～9月12日(水)(旅行日程 9/2-9/13 予定)
(費用見込 25万円～30万円程度)
- ④ ローラースポーツ世界学生選手権大会 台湾・台北市 種目：リンク
2018年10月1日(月)～10月7日(日)(旅行日程 9/27-10/8 予定)
(費用見込 25万円～30万円程度)
※ 参加国(6か国以下)・人数(12名以下)が少ない場合キャンセルの可能性あり。
- ◎ユースオリンピック アルゼンチン・ブエノスアイレス市 種目：リンク
2018年10月6日(土)～10月18日(木) (ローラースポーツ日程未定)
※ 2018年度世界選手権での選考となるため国内大会での直接選考ではない。

※ 費用見込みには大会参加航空運賃・宿泊費・現地食費・交通費などを含む。
別途ユニフォーム代金等がかかります。

【基本ルール】

- 選考選手は日本代表としてふさわしい行動をとれる選手とする。
- 選手は選考後日本ローラースポーツ連盟・各県連盟主催の大会に必ず参加すること。
 - ・ 参加出来ない選手はその理由をスピード委員会に事前に本人より書面をもって報告し、承認を得ること(公傷以外認めない事がある)。
 - ・ 大会不参加の選手に関しては次年度以降代表選考の対象外とする可能性がある。次年度以降代表選考対象外とするかはスピード委員会等で不参加の理由を審議しこれを決定する。
- 海外での合宿、大会参加をする場合には所定の書式にて日本ローラースポーツ連盟会長宛に申請、承認を得ること。
 - ・ 申請なく合宿、海外大会へ参加の選手に関しては次年度以降代表選考の対象外とする可能性がある。次年度以降代表選考対象外とするかは専門委員会等で不参加の理由を審議しこれを決定する。
- ローラースポーツの他団体が主催、開催する大会に出場する場合には日本ローラースポーツ連盟、スピー

ド委員長宛に事前に所定の書式にて参加の申し出をすること。

- ・ 申請なく合宿、海外大会へ参加の選手に関しては次年度以降代表選考の対象外とする可能性がある。
次年度以降代表選考対象外とするかはスピード委員会でも不参加の理由を審議しこれを決定する。

【選考基準】

① 世界選手権大会

- i. 選考大会
リンク種目は全日本ローラースケートスピード選手権大会、ロード種目は全日本インラインロード選手権大会での選考とする
- ii. 選考対象選手
(ア) 日本国籍を有する者である事
(イ) 全日本選手権大会でシニア・ジュニアAカテゴリーに参加の選手
- iii. 選考基準
各種目上位1位、2位を基本としタイム、レース内容により選考しないこともある。
- iv. 選考人数 男女、ジュニア・シニアそれぞれ6名を最大選考人数とする。(合計24名)

② アジアンゲームス

※スピード競技はロードの20,000mのみ。12月31日時点で参加資格（シニアのみかジュニアも出場可能か）及び参加人数について確認が取れていません。確認でき次第連絡します。

参加国（6か国以下）・人数（12名以下）が少ない場合キャンセルの可能性あり。

- i. 選考大会
全日本インラインロードスケートスピード選手権大会 20,000mでの選考とする
- ii. 選考対象選手
(ア) 日本国籍を有する者である事
(イ) 全日本選手権大会でシニア・ジュニアAカテゴリーに参加の選手 ※変更の可能性あり。
- iii. 選考基準 20,000m上位よりスピード委員会により選考する。
- iv. 選考人数 大会組織委員会の決定人数による

③ ローラースポーツアジア大会

- i. 選考大会
リンク種目は全日本ローラースケートスピード選手権大会、ロード種目は全日本インラインロード選手権大会での選考とする
- ii. 選考対象選手
(ア) 世界選手権大会選考対象は日本国籍を有する者である事
(イ) 全日本選手権大会でシニア・ジュニアAカテゴリーに参加の選手
- iii. 選考基準
各種目上位1位、2位を基本としタイム、レース内容により選考しないこともある。
- iv. 選考人数 男女、ジュニア・シニアそれぞれ6名を最大選考人数とする。(合計24名)

④ ローラースポーツ世界学生選手権大会 台湾・台北市

i. 選考大会

男女共に全日本ローラースケートスピード選手権大会での選考とする

ii. 選考対象選手

(ア) 日本国籍を有するものであること。

(イ) 大会開催年の1月1日現在、17歳以上28歳未満の者。2018年においては、選手は1990年1月1日～2000年12月31日に生まれた者でなくてはならない。

(ウ) 自国の大学あるいは適切な教育当局に認定された大学相当の研究機関に正式に登録した現役学生で、学位または卒業証書取得の課程にある者。

(エ) (ウ)で述べた研究機関に以前学生として在籍した者で、大会開催前年に学位または卒業証書を取得した者。

(オ) 今後指定された日程での派遣手続きに参加できるもの。

iii. 選考基準 各種目上位よりスピード委員会により選考する。

iv. 選考人数 大会組織委員会の決定人数による

(参考) ユースオリンピック アルゼンチン・ブエノスアイレス市 種目：リンク

2018年度世界選手権大会で各種目上位の選手でその他の条件にあった選手。

【選考大会並びに種目について】

- ① 選考は各種目別で実施し、大会では選考された種目に出場することとする。選考後に選考種目の出場を辞退する場合は事前に本人よりスピード委員長宛書面をもって報告をすること。その場合は次年度以降代表選考の対象外とする可能性がある。
- ② 選考大会・種目について選考対象選手は事前に申請することとする。申請は大会申し込み書で行い、変更は大会1日目の前日まで可能とする。
<補足>事前に10,000m、20,000mのみの選考を申請した選手はそれ以外の種目で上位に入った場合でも対象以外の種目では選考しない。
- ③ 選考希望種目については制限しない。

【強化合宿】

強化選手・代表チーム合宿を次の通り行う。

- 2018年 5月3日～5日(恵那)(対象：強化選手)(確定)
- 2018年 6月(長野)(対象：選考選手)(開催するかどうか未定)
- ・ 合宿への参加を辞退する選手はその理由を専門委員会に報告する事。尚、不参加の者に関しては次年度以降代表選考の対象外とする可能性がある。次年度以降代表選考対象外とするかはスピード委員会不参加の理由を審議しこれを決定する。
- ・ 日本国籍を有する選手以外で、本人が参加を希望しかつスピード委員会十分な実力があると認められた選手は参加できる事とする。